

8/17 400年の歴史を持つ再興祭 ～府本小代まつり（帷子市）～

▶総踊りでは炭坑節や荒尾首頭を踊りました。



府本公民館横の広場で府本小代まつりは開催されました。府本小代まつり実行委員会が主催するこの祭りは、府本が宿場町として栄えていた江戸時代に、帷子という夏に着る着物を売っていた帷子市を再興した祭りとして行われています。当日は小代焼の展示販売、バザー、カラオケ大会、総踊りなどが行われ、盛り上がりを見せました。また、府本公民館では地元出身の仏教詩人「坂村真民」展も開催され、たくさんの人が訪れていました。

8/19 よりよい学校生活を目指して ～荒尾市中学校生徒会交流学習会～

▶生徒会役員19人が活発に意見を交換しました。



海陽中・三中・四中の三つの学校合同での生徒会交流学習会を初めて開催しました。仲間作り・特色作り・いじめゼロの3つのグループごとに協議し、「ノーチャイムの精神を広げていこう！」「学級のよさや掃除のお手本などを生徒会新聞やVTR等で紹介していこう！」「①僕の、私の人権宣言を作ろう！②対話の大切さを考える生徒集会をやっていこう！」という三つの共同宣言を採択。参加者は「共同宣言が市内全ての学校の取り組みになれば」と、話していました。

8/21 世界遺産への登録を盛り上げます ～荒尾駅前広場に万田坑フラッグを設置～

▶12基のポールに26枚のフラッグを設置しました。



荒尾駅を利用する人に万田坑を知ってもらい、世界遺産登録への機運を高めてもらおうと、荒尾駅前広場に万田坑フラッグを設置しました。フラッグには「荒尾の宝 万田坑を世界遺産へ！」というキャッチフレーズとロゴマークを入れ、全体の色を万田坑の象徴であるレンガ色でまとめています。荒尾市民一丸となって、来年の万田坑の世界遺産登録を目指し、みんなで盛り上げていきましょう。

8/23 郷土の偉人を学ぶ ～宮崎兄弟資料館 夏休み子ども教室～

▶紙芝居では滔天と孫文の友情を学びました。



宮崎兄弟の生家施設で夏休み子ども教室を行いました。夏休みの自由研究の題材にしてもらおうと、とし、初めて開催しました。参加者は職員手作りの紙芝居「宮崎兄弟ものがたり」で宮崎兄弟について分かりやすく学んだ後、ガイドと一緒に宮崎兄弟資料館を見学しました。子どもたちは「宮崎兄弟は日本だけで活躍した人だと思っていたけれど、中国とも深い関わりがある人だということを知ることができ、勉強になりました」と、感想を寄せました。

寿 100歳 おめでとうございます！



馬淵スミさん（菰屋南）

8月20日に100歳のお誕生日を迎えられました。馬淵さんは手先が器用で編み物や折り紙などが大好きです。料理が得意で、以前はソラマメを使って緑色のおはぎなどを作って振舞っていました。長生きの秘けつは「好き嫌いなくなんでも食べる」とのことでした。

8/20 みんなで力を合わせて地域を美しく ～道路愛護等国土交通省大臣表彰～

▶池上事務局長、前畑市長、猿渡委員長（左から）



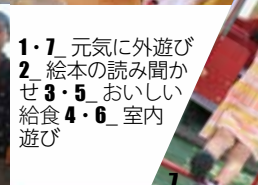
平井校区元気づくり委員会（委員長：猿渡光章さん）が「道路愛護等国土交通省大臣表彰」の受賞報告を前畑市長に行いました。同会では平成16年から道路沿いの清掃や花の植栽・管理を行っています。通行人からも「花がきれい」と好評で、ポイ捨ても少なくなりました。猿渡委員長は「この活動を通して、道路のごみが減り、地域がきれいになりました。これからもみんなで協力して続けていきます」と、意気込みを語りました。

ちびっ子ひろば

保育園・幼稚園での子どもたちの様子を紹介します。ご近所のあの子も登場してるかも！



9月17日、桜山保育園の園児たちは園庭の遊具で体を動かして遊んだり、室内で絵本を読んでももらったりして、過ごしました。一人一人の個性を大切に育てられている園児たちは、のびのびと保育園生活を謳歌中です。音楽遊びや積み木遊びなどを通して、感性や創造力を高めています。また、遊びの中で友だちとの信頼関係を育み、うれしいときは一緒に喜ぶなど人の気持ちの分かる子に少しずつ成長しています。年少児の世話をする年長児も多く、しっかりと思いやりの心が育っているようです。



1・7 元気に外遊び
2 絵本の読み聞かせ
3・5 おいしい給食
4・6 室内遊び

